

Calligra

習字の未来をその手に、いつでも、どこでも。

概要

紙面に書いた手書き文字を撮影し、読み込ませると、高精度な字形の添削がAIによって提供されるサービス。
まずはアプリケーションとして売り込み、最終的には日本全国の小中学校のカリキュラムに設定された「書写」の授業の補助教材としても売り込む。
学校にはライセンス料として月額80円/人
個人は限定的な機能の無料プランと定額制プラン(月額160円)。

ターゲット

ターゲットは書道に興味がある人、また書道に触れている人。
書道に触れている人は書道教室に通う人や、小中学生が主で、全国の書道教室は10,000、小中学校の在学者数は923万人。

市場分析

Calligraは世に広まる過程でライバルとなる可能性のあるサービスとは差別化されている。

大手通信講座のペン字教室など

通信教育ならではの手軽さがあるが、字の提出→添削・返却までのタイムラグがあり、スムーズではない。

漢字ドリルの本

漢字ドリルは「漢字の習得」に重きをおいており、Calligraの「文字の熟練」とは異なる。また社会人向きではない。

書道教室

実際に先生が見てもらい、質の高い添削を受けられるが、場所や時間、金銭的な制約が大きい。
書道教室に通うリソースのない小中学生や社会人を狙える

展望

市の小学校数は平均の11校
市の中学校数は平均の5校
児童数も平均の320人として計算

リリース前

数文字程度の簡単な文の添削を可能にし、徳島の小学校にプレリリース。
文字認識精度は95%以上

開発費
機材代(PC,スマホ):
- ¥500,000
計:- ¥500,000

1年目

小中学校に売り込みつつ収益は個人利用で賄う。
50字程度の添削も可能にし、利用者拡大を図る。

サーバー代:- ¥25,200
個人(50人): ¥60,000
学校(0): ¥0
計: ¥34,800 (-465,200)

2年目

2つ以上の市の教育委員会でCalligraが採用、安定した収益を稼ぐ。

サーバー代:- ¥25,200
個人(100人): ¥120,000
学校(2市): ¥352,000
計: ¥446,800 (+1,600)

3年目以降

個人利用での市場シェアを毎年1%以上獲得、その実績からより多くの教育委員会へ採用を目指す。

サーバー代(毎年):- ¥25,200
個人(500人/y): ¥600,000
学校(3市/y): ¥528,000
計: ¥1,102,800(毎年)